

---

## 沼津情報・ビジネス専門学校のディプロマポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

本校は、学則にある「教育基本法の精神に則り、学校教育法に従い、産業の発展に対応する情報処理及び関連する技術と商業分野における実務教育及び関連する部門の技術を教育するとともに教育に関する学科、衛生に関する学科、一般教養に関する学科も授けて、知性高く教養の深い近代的な中堅技術者を養成し、産業の振興に寄与する」ことが教育目標であり、卒業生は学科ごとの専門教育を学習し、以下の能力等を有している。

- 専門分野についての基本的な技術・知識を習得し、社会のその分野の中で活用することができる。
- 情報処理、キャリア教育等社会人として必要な基本的なスキルを身につけている。
- 様々な立場の人々と協働して、問題を発見し解決にあたることができる。

---

## コンピュータ科のディプロマポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

AI 技術の急速な拡大や企業のデジタル化推進により、IT 市場は堅調に成長しています。企業の IT 投資も拡大傾向で、AI 活用が競争力の鍵となりつつあります。一方で IT 人材の獲得・育成は依然として大きな課題であり、人材不足解消に向けた取り組みが急務です。

コンピュータ科では、こうした社会のニーズに応えるため、コンピュータ全般に幅広い知識を持つシステムエンジニア・プログラマの育成を行っています。情報教育を基礎からしっかり学習するとともに、時代の変化に対応するため、業界の最新技術を柔軟に取り入れながら、IT 技術者としての知識や技術の習得を卒業の条件としています。

- [学びに向かう力・人間性]  
地域社会に愛される技術者として、他者と協働し、自らを高め学び続けることができる。
  - [知識・技能]  
プログラマに必要な、IT に関する基礎知識を身に付けている。
  - [知識・技能]  
ネットワーク構築/WEB システム構築に必要な、IT に関する基礎知識を身に付けている。
  - [思考・判断・表現]  
IT 開発プロジェクトで、自らの知識を活用・発展させ課題解決に取り組むことができる。
-